

科目名	福祉社会開発政策・実践論特講	2単位														
担当者	申請に基づく単位認定科目（各専攻において単位認定判定を行う）															
テーマ	福祉・医療・介護・開発の政策・実践に応える研究アプローチを学ぶ															
科目のねらい	<p>&lt;キーワード&gt; ソーシャルワーク、スーパービジョン、地域包括、地域医療、社会開発、社会保障</p> <p>&lt;内容の要約&gt; 福祉・医療・介護・開発をはじめ幅広い分野を対象に、政策・実践の両面からアプローチし、問題を解決する上での政策枠組み・地域志向の視点・社会開発の方法など幅広い観点から、高度で専門性の高い内容について展開する。</p> <p>&lt;学習目標&gt; 政策・実践の両面からのアプローチ手法を理解する。 問題解決志向の研究視点を身に付ける。 実践現場の課題解決に応用する視点を身に付ける。</p>															
授業の進め方	<p>本科目は単位認定申請科目です。 大学院特別公開セミナー※を受講することにより、単位認定申請が可能となります。 ※名古屋キャンパスにて、ハイブリッド形式で開講されます。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>日程・講師</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【第1回】 6月9日（日）13:15～16:30 講師：宮本太郎先生</td> <td>【講義・演習】社会保障改革と地域づくり マクロとミクロの視点をつなぐ</td> </tr> <tr> <td>【第2回】 6月30日（日）13:15～16:30 講師：大橋謙策先生</td> <td>【講義・演習】重層的支援体制整備とコミュニティソーシャルワーク</td> </tr> <tr> <td>【第3回】 7月14日（日）13:15～16:30 講師：二木立先生</td> <td>【全体テーマ】病院の将来とかかりつけ医機能 第1部：地域医療構想と病院の将来 第2部：日本医療の歴史と現実を踏まえたかかりつけ医機能の強化</td> </tr> <tr> <td>【第4回】 9月29日（日）13:15～16:30 講師：白澤政和先生</td> <td>【講義】地域共生社会確立に向けたソーシャルワークの課題～市町村は包括支援体制をいかにつくるのか～ 【演習】地域共生社会づくりでの8,050世帯へのケアマネジメント～ストレングスを活用したケアプラン作成～</td> </tr> <tr> <td>【第5回】 10月27日（日）13:15～16:30 講師：穂坂光彦先生</td> <td>【演習】「制度のギャップ」でどう生きるか 【講義】アジアに学ぶ「開発福祉」：制度アプローチを越えて</td> </tr> <tr> <td>【第6回】 12月1日（日）13:15～16:30 講師：中村秀一先生</td> <td>【講義】2040年の社会保障 【演習】審議会：その変遷と果たした役割</td> </tr> </tbody> </table>		日程・講師	内容	【第1回】 6月9日（日）13:15～16:30 講師：宮本太郎先生	【講義・演習】社会保障改革と地域づくり マクロとミクロの視点をつなぐ	【第2回】 6月30日（日）13:15～16:30 講師：大橋謙策先生	【講義・演習】重層的支援体制整備とコミュニティソーシャルワーク	【第3回】 7月14日（日）13:15～16:30 講師：二木立先生	【全体テーマ】病院の将来とかかりつけ医機能 第1部：地域医療構想と病院の将来 第2部：日本医療の歴史と現実を踏まえたかかりつけ医機能の強化	【第4回】 9月29日（日）13:15～16:30 講師：白澤政和先生	【講義】地域共生社会確立に向けたソーシャルワークの課題～市町村は包括支援体制をいかにつくるのか～ 【演習】地域共生社会づくりでの8,050世帯へのケアマネジメント～ストレングスを活用したケアプラン作成～	【第5回】 10月27日（日）13:15～16:30 講師：穂坂光彦先生	【演習】「制度のギャップ」でどう生きるか 【講義】アジアに学ぶ「開発福祉」：制度アプローチを越えて	【第6回】 12月1日（日）13:15～16:30 講師：中村秀一先生	【講義】2040年の社会保障 【演習】審議会：その変遷と果たした役割
日程・講師	内容															
【第1回】 6月9日（日）13:15～16:30 講師：宮本太郎先生	【講義・演習】社会保障改革と地域づくり マクロとミクロの視点をつなぐ															
【第2回】 6月30日（日）13:15～16:30 講師：大橋謙策先生	【講義・演習】重層的支援体制整備とコミュニティソーシャルワーク															
【第3回】 7月14日（日）13:15～16:30 講師：二木立先生	【全体テーマ】病院の将来とかかりつけ医機能 第1部：地域医療構想と病院の将来 第2部：日本医療の歴史と現実を踏まえたかかりつけ医機能の強化															
【第4回】 9月29日（日）13:15～16:30 講師：白澤政和先生	【講義】地域共生社会確立に向けたソーシャルワークの課題～市町村は包括支援体制をいかにつくるのか～ 【演習】地域共生社会づくりでの8,050世帯へのケアマネジメント～ストレングスを活用したケアプラン作成～															
【第5回】 10月27日（日）13:15～16:30 講師：穂坂光彦先生	【演習】「制度のギャップ」でどう生きるか 【講義】アジアに学ぶ「開発福祉」：制度アプローチを越えて															
【第6回】 12月1日（日）13:15～16:30 講師：中村秀一先生	【講義】2040年の社会保障 【演習】審議会：その変遷と果たした役割															
単位認定申請手順	<p>【1. 単位認定申請の手順】</p> <p>1) 大学院特別公開セミナーの、参加申込の手続きをおこなう。 申込先…<a href="https://www.n-fukushi.ac.jp/gs/2024/kenkyu/">https://www.n-fukushi.ac.jp/gs/2024/kenkyu/</a> ※本科目は、大学院特別公開セミナーへの参加申込をもって履修登録とします。 <a href="https://www.n-fukushi.ac.jp/gs/2024/kenkyu/">nfu.jp</a>上で履修登録をおこなう必要はありません。</p> <p>2) 全6講中5講義以上を受講し、受講後「受講証明書」を受け取る。</p> <p>3) レポート課題の作成。 ※下記「成績評価方法と基準」欄に示すテーマについてレポートを作成してください。</p> <p>4) 必要書類（受講証明書・レポート課題）を提出し、単位認定申請をおこなう。 ※単位認定申請の結果は後期成績発表時に通知します。</p> <p>【2. 単位認定の申請期限および申請方法】</p> <p>1) 提出書類：受講証明書 + レポート課題</p> <p>2) 提出期限：<u>2024年12月16日（月）～2025年1月10日（金）</u></p> <p>3) 提出方法：窓口提出または郵送 ※郵送の場合は期日必着 [宛先] 〒460-0012 名古屋市中区千代田5-22-35 日本福祉大学名古屋キャンパス 名古屋事務室</p>															
成績評価方法と基準	大学院特別公開セミナーの受講証明書を提出し、提出したレポートの「合格」判定により単位認定されます。レポートのテーマは、「セミナーを受講し、新たに学んだ点、自身の研究・実践に活かせると思った点」などについて、A4版（40字×40行程度）3頁以内で作成してください。															